

NITS・教職大学院等	実施機関名：茨城県教育研修センター 連携機関：茨城大学、常磐大学、茨城キリスト教大学等
コラボ研修プログラム	事業名：教師の魅力について考えるセミナー（参集型・オンライン型・オンデマンド型）
支援事業報告書	研修等名：【NITS・茨城県教育研修センターコラボ研修】 教師の魅力について考えるセミナー ～先生に期待するもの～
	開催日時：令和6年1月29日（月） 13時～16時 開催場所：茨城県教育研修センター講堂、オンラン型（オンデマンド型は後日視聴） 参加人数（総数）と参加者の属性：157人（現職教員72人、大学生・大学院生51人、指導主事・教育関係者12人、一般の方（保護者等）22人）

内容：

本研修は、教育内外の多様な立場の方々が語り合うことをとおして、現職教職員はもとより教員志望の大学生等が、教師の魅力や求められる教師像について多面的多角的に見つめ直す一助とすることを目的に実施した。参集型、オンライン型、オンデマンド型の3つの形態を設定した。

【日程概要・登壇者】（敬称略）

- (1) 【第1部】 講演「大空小学校の『あの時』と『今』をつなぐ」
講師 大阪市立大空小学校初代校長 木村 泰子
- (2) 【第2部】 パネルディスカッション「教師の魅力とこれからの先生に期待するもの」
パネラー 大阪市立大空小学校初代校長 木村 泰子
時事通信出版局出版事業部長 坂本 建一郎
水戸ホーリーホック会長 沼田 邦郎
モーハウス代表 光畑 由佳
笠間市立笠間中学校教諭（民間企業経験者） 小沼 一彦

第1部の講演では、冒頭で大空小学校を舞台としたドキュメンタリー映画『みんなの学校』に出演していた当時の子どもたちが、困難を抱えながらもたくましく成長を遂げた今の姿を映像にてご紹介いただいた。その後、子ども達が育った背景や教師の関わりについて、ご自身の本質的な考え方を交え、語ってくださった。「学びの目標は、その子がその子らしく育つこと」、「学校の主語は子ども」等、参加者の心に響く言葉が語られた。また、木村泰子さんの元同僚の先生方からのメッセージ動画も上映され、「子どもと一緒に学べてお給料までもらえるすばらしい仕事」といった言葉があった。

第2部のパネルディスカッションでは、様々なお立場から、教師の魅力や苦勞、期待などについて、お話を聴かせていただいた。対話の中では、「先生は、子どもと学ぶことで、社会を創る手応えを直接感じることができるうらやましい職業。次の社会を創る素晴らしい仕事」、「先生は子どもの人生、世の中をも変えられる」、「先生は、社会を良くするための起業家」といった意見が聞かれた。

成果：

アンケートの結果、「教師の魅力について気付くことができる研修であった」と回答した受講者は97.1%であった。第1部の講演会については、「子どもにとってのつながりを大事にすることは重要だと感じた。教員になるにあたり、どうしても仕事量と給料の面で悪く考えがちになっていたが、子どもと共に学び続けるこの職業は、他にない素晴らしい魅力だと感じた。」（大学生）といった感想が聞かれ、これからの教師の役割や魅力について改めて考える機会となった。第2部のパネルディスカッションに対しては、「子ども達の今ではなく、よりよい未来を目指して何が必要かを本気で考えることの大切さを知りました。」、「日々思い悩むことがたくさんありますが、改めてとても魅力的な仕事であることを心から感じることができました。これからの若手教員にも学んだことを伝えていきたいです。」（教職員）といった意見が聞かれた。多様な立場の方々が一堂に会した研修であるが、終始温かい雰囲気の中で対話が進み、これからの教員の役割や魅力について考え、伝え合うことができた。

アイディアや工夫したこと：

- ・木村泰子さんに、大空小学校における当時の子ども達との関わり合いの様子や今の成長した姿を具体的に紹介してもらうことで、子どもを主語にした教師の関わり方や教師の魅力について伝えることができた。
- ・教職員のみならず企業の方、一般の方（保護者等）が本音で語ることにより、現職の教職員はもとより教職を目指す大学生に、教師の魅力について多角的な視点から伝えることができた。
- ・より多くの方に参加していただくために、参集型、オンライン型に加え、オンデマンド型を設定した。

「教師の魅力」について語ろう！
「教師の魅力について考えるセミナー」
～先生に期待するもの～

NITS(独立行政法人教職員支援機構)と茨城県教育研修センターがコラボし、県内外の教職員及び大学生、保護者、一般の方を対象に、「教師の魅力」について考え、語り合う研修を行います。今回は、同じコラボ事業の「Ed cafe(エドカフェ)」のメンバー木村泰子さんの講演会や選抜の教師、企業の方々によるパネルディスカッションを行います。

【日時】

令和6年1月29日(月) 13:00～16:00

【場所】

茨城県教育研修センター 講堂(オンライン参加可)

【開会・基調講演】13:00～13:15

【講演】13:20～14:10

「大空小学校の「あの時」と「今」をつなぐ」
大阪市立大空小学校元校長 木村 泰子
(敬称略)

【パネルディスカッション】14:20～15:50

テーマ:「教師の魅力とは?」
～これからの先生に期待するもの～

登壇者(敬称略)

- 木村 泰子(大阪市立大空小学校元校長)
- 坂本 達一郎(時事通信出版局出版事業部長)
- 道田 朝郎(水戸ホーリーホップ会長)
- 光畑 由佳(モーハス代表)
- 公立学校教師

【閉会】15:50～16:00

- ◇受講方法:
 - ①懇親型(研修センターに出席)
 - ②オンライン型(Zoom)
 - ③オンデマンド型(後日視聴)
- ◇定員:①②③各先着100人
- ◇受講対象:県内外教育関係者及び大学生、保護者、一般の方
- ◇募集期間:
 - 令和5年12月15日(金)～
 - 令和6年1月22日(月)
- ◇申し込み方法:
 - ①下記QRコード又はURLから申し込みフォームへ申し込み、必要情報を入力して送信
 - ②受講受付メールを受信
 - ③研修3日前に研修の事務連絡等を受信
- ◇その他:
 - 後日、研修の様子を動画共有授業や校内研修等で活用可

お問い合わせ先
茨城県教育研修センター
茨城県笠間市平町1410
TEL:(0296)78-3213 後時

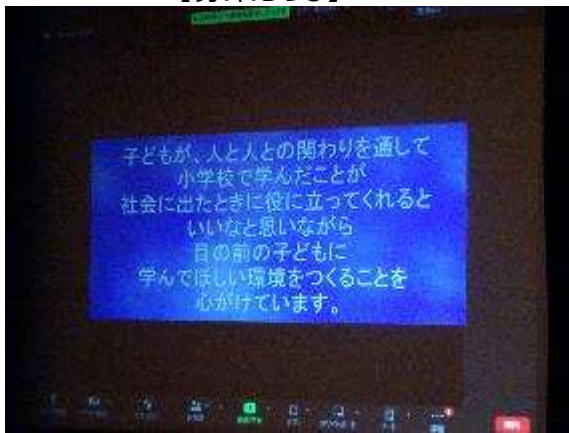


【第1部 講演会】



教師の醍醐味を伝える木村泰子さん

【募集ちらし】



木村泰子さんの元同僚からのメッセージ



大空小学校の「あの時」の提示



【第2部 パネルディスカッション】



教師への期待について熱く語らうパネラーの皆さん